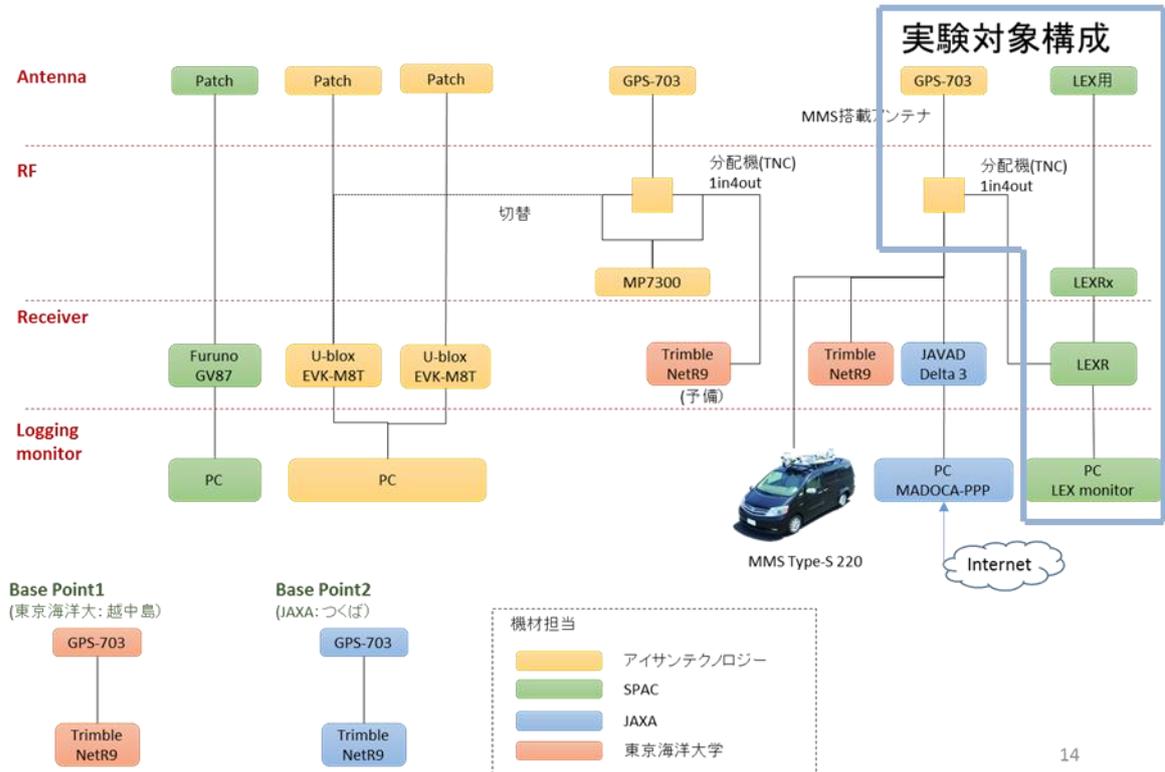


□利用実証提案書  
■利用実証計画書

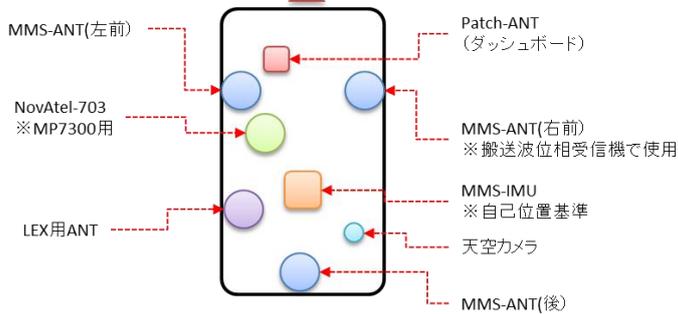
平成 27 年 10 月 20 日 Ver.1

テーマ	衛星測位活用に向けた基礎評価に関する調査	
実証参加機関 (共同機関)	アイサンテクノロジー(株)、 SPAC	
目的	準天頂衛星を加えた衛星測位技術の活用分野として、高速道路における車の自動走行への適用・有効性評価を行う。	
期間	全体	2015 年 10 月 28 日 ~ 2015 年 10 月 30 日
	時間・頻度	●時間:9 時~17 時
実施場所	●地名:都市間高速(つくば~桜土浦) ●環境:オープンスカイ/市街地等の高速道路走行環境下 ●その他:同一ルートを20回程度計測	
構成 ※必要に応じて構成図等を次ページ以降に添付	●システム全体構成  実験時のシステム構成図を別紙に示す。	
内容 ※必要に応じて次ページ以降に添付	●実証概要  別紙参照。	
受信信号	●使用する測位信号名を記載 ・GPS:L1C/A、L2P ・QZS:L1C/A、L2C、L6 相当 ・その他:他の衛星システム、屋内測位システム等	
受信設備	●使用する測位信号受信機などを記載 <input type="checkbox"/> 貸与品目/数(                    /                    ) <input type="checkbox"/> 持込品目/数(                    /                    )	
ソフトウェア	●測位結果確認ソフトウェア <input type="checkbox"/> ソフトウェア名称/概要	
実証前の要求事項		
実証時の要求事項		
実証後の要求事項		
その他		

# 構成



## アンテナレイアウト(ルーフ)



MMS屋根部: 白い筒状のものがGPSアンテナ

※各アンテナのオフセットは予め計測し、評価時に使用する。

## 走行ルート例(都市間高速; つくば~桜土浦)

